

# 山行報告書

神戸勤労者山岳会

- 1 参加者 L 千賀、保木本、湊、宮島、大川
- 2 山城・ルート 北穂東稜・奥穂高岳 (涸沢ベース)
- 3 交通手段 車

## 4 行動記録

コースタイム [注]		表示切替: 所要時間 通過時刻	
<b>1日目</b>	山行 5時間38分 休憩 1時間14分 合計 <b>6時間52分</b>		
S	上高地バスターミナル 08:33	08:37 無料トイレ 08:38	09:18 明神館 09:33
	09:37 徳本口(徳本峠分岐)	10:15 徳沢公衆トイレ 10:18	10:21 徳澤園 10:38
	10:51 新村橋(パノラマ分岐)	11:31 横尾(横尾山荘) 11:59	12:20 横尾岩小屋跡 12:21
	13:22 本谷橋 13:31	15:25 涸沢 泊	
<b>2日目</b>	山行 9時間34分 休憩 1時間1分 合計 <b>10時間35分</b>		
泊	涸沢 05:18	05:22 涸沢小屋 05:27	13:07 北穂高小屋 14:03
	14:04 北穂高岳(北峰)	15:43 涸沢小屋	
	15:53 涸沢 泊		
<b>3日目</b>	山行 7時間30分 休憩 3時間16分 合計 <b>10時間46分</b>		
泊	涸沢 05:16	06:21 ザイテングラート 06:23	07:21 穂高岳山荘 07:48
	08:31 穂高岳 08:35	09:14 穂高岳山荘 09:54	10:23 ザイテングラート 10:24
	10:53 涸沢 11:37	11:41 涸沢ヒュッテ	
	11:44 涸沢 12:01	12:20 Sガレ 12:45	本谷橋 12:57
	13:46 横尾岩小屋跡	14:06 横尾(横尾山荘) 14:35	
	15:19 新村橋(パノラマ分岐)	15:38 徳澤園 15:50	15:53 徳沢公衆トイレ 16:01
	16:02 徳澤園 泊		
<b>4日目</b>	山行 1時間30分 休憩 11分 合計 <b>1時間41分</b>		
泊	徳澤園 08:19	09:00 徳本口(徳本峠分岐)	09:04 明神館 09:09
	09:50 河童橋 09:51	09:55 上高地バスターミナル 10:00	10:00 ゴール地点 G

## 5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

### a 山行は予定の内容・日程で行動出来たか

- 一部下記のような変更を行った。
- ・別ルートを登攀する予定だった O さんが事情により追加参加になった。
  - ・4/28:北穂東稜では前日夜の雪によりトレースもなく、また5名という人数だったためゴジラの背の通過で時間がかかってしまった。
    - ・4/29:次の日の前穂北尾根(2名参加予定)は疲労等の理由で中止して、5名全員で奥穂ピストンにした。
    - ・夜半から雨の予報だったため、4/29 昼に涸沢のテントを撤収して下山を開始した。1名は小梨平まで降りキャビンに宿泊(蝶が岳 Party と合流)し、残りは徳沢でテント泊とした。夜半から雨が降り始めた。

b 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか 発生した場合は具体的に記す

特になし。ただし

- ・ 5名等の大人数で登攀を素早くするには同時登攀などの練習が必要
- ・ 北穂沢にデポしたストック(2名4本)は雪崩?のために紛失。1本のみ涸沢ヒュッテで預かりされており戻ってきたが、3本は不明のまま

C その他、ルートに関する情報・気がついた事等

4/28の北穂東稜は前日の雪でトレースもない中で、先頭パーティーになった。ゴジラの背での通過では人数が多かったこともあり時間がかかってしまった。さらにその先の懸垂地点ではスノーバーによる支点構築に加えて、ルート工作に難航したが、最後は経験を生かしてOさんがスコップで雪稜を崩して突破した。トレースのない先頭は大変。

写真・感想はヤマレコ参照

<https://www.yamareco.com/modules/yamareco/detail-1817988.html>

報告者氏名 宮島 2019年5月9日

所属山岳会の春山合宿で涸沢ベースに北穂東稜と前穂北尾根の予定だったが、初日の北穂東稜で大苦戦し時間がかかってしまい、疲れてしまった。二日目はヘタレて前穂北尾根はやめてしまった(すいません)。代替りの奥穂は2か所の下りは緊張した。

奥穂から降りてきたらすぐに天候が悪化しガスってきたので、テントを撤収して降りたが、右足のくるぶしが靴に当たった痛くてスピードがでない。徳沢でテント泊にさせてもらった。夜に雨が降ってきたが、ちょうど雨が止んだ時に撤収して濡れずに上高地まで戻れた。そのあとは乗鞍高原に移動して宿に一泊して帰宅。ちょうど平成から令和になった。

反省点

<北穂東稜>

トレースなしの北穂東稜のゴジラの背とそのあとの夏の懸垂地点で大苦戦してしまい相当の時間がかかった。後続の方には申し訳なかった。

1. 5人(当初4人に1名急遽追加)は多すぎた。

2. 多いならば2人目、4人目が同時に動くシステムの練習が必要

3. 大苦戦した懸垂地点は、スコップで雪稜を崩してローアダウン。こういう教科書的でないところの処理能力に問題。(最後は急遽参加のOさんが経験を生かして突破)

4. ストックを北穂東稜の分岐にデポした2名(SNGさん、MNTさん)のストックは1本だけは涸沢ヒュッテの落とし物で見つかったが、他はなし。雪崩の可能性のある地点でのデポは良くない。

<全体>

初日の夜の吹雪は寒くて春とは思えなかった。体力不足で北穂東稜だけで疲れてしまい。前穂北尾根は中止。靴連れもひどく帰路で痛くて徳沢でテント泊。徳沢では、今だけらしいが、テント代700円のうち200円分のカレーメシを貰えた。初めて食べたがおいしかった。乗鞍高原の蕎麦はうまい。バームクーヘン屋もまったりできて良い。

以上